

令和8年度ひらつか環境出前講座メニュー表

講座番号	講座名	講座概要	園児	小学生	小学生	小学生	中学生	中学生	大人	開催条件	講師名
1	ストップ温暖化「学校の植物を知ろう」	二酸化炭素を吸収してくれる植物を観察しながら次のことを学びます。 1. 校庭にはどんな植物があるの？その理由（願い）は？ 2. 幹の状態は？伸び方、ゴツゴツ、ツルツル、花や実、葉の状態は？形がいろいろ、とげがあるのは？ 3. 植物は1年間でどのように変わっていくか？ 4. 植物から過去の歴史を考えよう 5. 植物のつながりは？植物はまわりの生き物とつながっている。 6. 植物と仲よくしよう。みんなも植物と支え合っている。	○	○	○	○	○	○	○	必要物品 ・画板、筆記用具 受講者数 ・35人程度	NPO法人神奈川県環境学習リーダー会 (代表：吉岡 龍二)
2	生き物（ミミズ）にふれよう	ミミズとの触れ合いを通じて、生き物を見て触れる感動を体験します。運が良ければミミズの赤ちゃんが生まれる瞬間を見ることができるともかもしれません。	○	○	○	○	○	○	○	6月頃まで。以降は要相談。	桂川・相模川流域協議会相模川湖南地域協議会 (代表：鎌谷 一好)
3	金目川・渋田川・鈴川等で生き物観察会	川に棲む水生生物・魚等をとって、触れて、観察し、自然環境に対する意識を高めることを目的に、生き物のつかまえ方や調べ方を、体験を通して学びます。				○	○			必要物品 ・あみ、バケツ、タオル、帽子、長ぐつ（はだし厳禁）、飲み物、善善え 等 受講者数 ・25～35人程度 開催場所 ・金目川・渋田川・鈴川等	金目川水系流域ネットワーク (代表：旭 誠司)
4	金目川・渋田川・鈴川を知ろう	川の自然環境を学び、川の自然環境保全の大切さを啓発します。					○	○		必要物品 ・筆記用具、パソコン、プロジェクター、スクリーン 受講者数 ・25～35人程度	金目川水系流域ネットワーク (代表：旭 誠司)
5	水辺の生き物観察と自然と水	水辺の生き物を身近で体験して生き物の尊さを学びます。四季の自然の変化から感性を高めることを学びます。大切な水を汚さないこと、無駄に水を使わないことを学びます。	○	○	○					必要物品 ・筆記用具、パソコン、プロジェクター、スクリーン	金目川水系流域ネットワーク (代表：旭 誠司)
6	昔から今に続く水を豊かにするための歴史	明治時代の歴史、関東大震災時の出来事、太平洋戦争の影響、さらにさかのぼって江戸時代の歴史を学びます。	○	○	○					必要物品 ・筆記用具、パソコン、プロジェクター、スクリーン	金目川水系流域ネットワーク (代表：旭 誠司)
7	蜜蝋ラップを作ってマイクロプラスチックを考えよう！	・マイクロプラスチックって何だろう？見てみよう！、どこから発生するのだろう！、何が問題なのかな！人間の体にも影響があるって本当？、世界ではどんな取り組みをしているのかな？発生原因は何か？家の中で探してみよう！、日本の周りに沢山あるか？どのように流れてきたのかな？、未来の子供たちの為に今私たちが出来る事は何か？ ・解決する1つの方法の「蜜蝋ラップ」を作ってみよう！！				○	○	○		会場 ・コンセントが使用可能な部屋 (講師がアイロンを持参して使用します) 必要物品 ・筆記用具、プロジェクター、パソコン、スクリーン 受講者数 ・30人程度まで	子供と親の環境教室 「地球っ子ひろば」 (代表：齋藤 美代子)
8	藍の生葉ぞめに挑戦	自然の中に育つ藍の葉っぱから色素をハンカチに染める体験をして、染めることによってジャパンブルーの美しさと虫に強い生地に変わることを学びます。				○	○	○		開催時期 8月、9月、10月 必要物品 ・筆記用具、バット、ビニール手袋、白いハンカチ 受講者数 ・30人まで	子供と親の環境教室 「地球っ子ひろば」 (代表：齋藤 美代子)
9	みどりのカーテンの作り方と節電効果	ゴーヤの植え方、育て方、種の採り方を学びます。学校や家庭でみどりのカーテンの節電効果を実験を通して学びます。	○	○	○	○	○	○		必要物品 ・筆記用具、プロジェクター、パソコン、スクリーン、ゴーヤ等の苗 受講者数 ・40人まで	子供と親の環境教室 「地球っ子ひろば」 (代表：齋藤 美代子)
10	太陽の光をあつめておもしろクッキング	地球温暖化の現状と太陽エネルギーの大きさや利用について話し、私たちが1日に使うエネルギーを重さにして考えます。またそのエネルギーを減らすひとつのヒントを知っていただきます。 ソーラークッカーの作成と調理体験を通して太陽エネルギーを実感してもらいます。ソーラークッカーで調理出来るしくみについて体験を通して実感してもらいます。	○	○	○	○	○	○		必要物品 ・筆記用具、はさみ、ものさし、カッター、洗濯バサミ(2個)、ホッチキス、のり、空き缶350ml(1個)、ペットボトル2L(1個) 等 受講者数 ・1クラス程度 その他 ・暗れていること	子供と親の環境教室 「地球っ子ひろば」 (代表：齋藤 美代子)
11	廃油キャンドル作ろう、エネルギーや水についても考えよう！	使い終わった天ぷら油でローソクを作って電気のエネルギーを考えます。作ったローソクでキャンドルナイト(照明を消して、ろうそくの明かりで過ごすという運動)に参加して家族でローソクの灯りで電気やエネルギーについてお話をしましょう！	○	○	○	○	○	○		必要物品 ・使い終わった天ぷら油(1人約100cc)、ジャム瓶、筆記用具 受講者数 ・40人まで	子供と親の環境教室 「地球っ子ひろば」 (代表：齋藤 美代子)
12	エコかるたで地球温暖化を学び、自分でできる事を見つけよう！	平塚市内の小中学生800人が応募で作った「環境エコかるた」で学ぶ。 ・かるたの中の51の環境問題を知る、自分でできる環境を改善するかるたを選ぶ、地球温暖化の仕組みを学ぶ。	○	○	○	○	○	○		会場 ・かるた取りができるスペース(床、体育館、理科室等の大きな机) 受講者数 ・1クラス40人程度	子供と親の環境教室 「地球っ子ひろば」 (代表：齋藤 美代子)
13	生ごみを燃やさず地球を温暖化から救う	「土六法」「段ボール・腐葉土・米ぬか法」等、多種ある生ごみの処理方法の中から、受講者の状況に合わせた適切な方法を選び、講義と実体験を行います。また、参加者と講師との質疑応答を重視し受講者の理解を深め、実践意欲を高めていただきます。				○	○	○		必要物品 ・プロジェクター及びスクリーン(ブルーシート、堆肥容器、土、生ごみ等講師が用意します) 受講者数 ・10名～30数名程度	こみを活かす会 (担当：小林 正治 他)
14	ホタルカゴ作り	麦わらを利用し、ホタルカゴを作る。					○	○	○	季節 7～10月 必要物品 ・筆記用具	里山をよみがえらせる会 (代表：荒井 啓三)
15	里山の自然の中で遊ぶ	里山のお話、自然の遊具で遊ぶ、落葉滑り(または焼いも)、樹木を探すクイズラリー	○							季節により、内容が異なるため要確認	里山をよみがえらせる会 (代表：荒井 啓三)
16	「いのちの森づくりプロジェクト」とは？	横浜国立大学名誉教授の宮脇昭先生が提唱される潜在自然植生理論に基づく「その土地本来の木による本物の森づくり」についての説明をします。ポット苗づくりの体験を実施します。	○	○	○	○	○	○		必要物品 ・プロジェクター、スクリーン、パワーポイントの使用が可能なパソコン、ポット苗を置く机	社会福祉法人進和学園 しんわんジュニアセンター (担当：原川 勝哉)

令和8年度ひらつか環境出前講座メニュー表

講座番号	講座名	講座概要	園児	小学生	小学生	小学生	中学生	中学生	大人	開催条件	講師名
17	水や界面活性剤の働きを知り、水環境にやさしいオリジナルの石けんを作ろう	【水の循環を学ぶ】 生活の中で使っている水、水の働き 【界面活性剤の働きを学ぶ】 実験：石けんと合成洗剤のちがいを、安全な石けん素材でオリジナルの石けんを作る			○	○				会場 ・水道の使用できる部屋 必要物品 ・筆記用具、スクリーン、プロジェクター、タオル、100%ミカンジュース、トマトジュース、砂糖なしのココア、スプーン、粘土板、ヘラ、バケツ 受講者数 ・30人まで	石けんビレッジ (代表：飯田 富佐江)
18	化学物質について考え、環境にやさしい入浴剤を作ろう	・この世界はたくさんの化学物質でできており、自然にあるものと人工のものがあることを知る ・その物質が安全であるかどうかを判断するにはどうしたら良いか考える ・品質表示を見ることが ・化学物質の影響を知る実験 ・環境にやさしい物質で入浴剤を作る					○			会場 ・水道の使用できる会場 必要物品 ・筆記用具、スクリーン、プロジェクター、歯ブラシ、普段使っている歯みがき、歯磨き粉、クエン酸、塩、計り、ハブリカ粉、ターメリック粉、100%ミカンジュース、紙コップ、ビニール袋、ラップ、バケツ 受講者数 ・30人まで	石けんビレッジ (代表：飯田 富佐江)
19	卵のカラでポプリを作って香りを楽しみ、香りのことを知ろう	・香りの働きを考える、香料の原料、歴史、作り方を学ぶ、香書について知る、ポプリを作る		○	○	○			○	必要物品 ・筆記用具、スクリーン、プロジェクター、はさみ、両面テープ、ボンド 受講者数 ・30人まで	石けんビレッジ (代表：飯田 富佐江)
20	私たちの暮らしと地球温暖化(大人編)	家庭や会社で無理せず、継続して出来る省エネ(節約)について一緒に考えましょう。お金の節約だけでなく 地球温暖化を軽減することにも役立ちます。 【講義のポイント】 1. 省エネ(節約)には、エネルギー(電気、ガス等)をどれくらい使っているかを知ることが大切です。 2. どれくらい使っているか判ったら、皆さんが省エネ(節約)を実践できるように質問形式で、進めます。							○	必要物品 ・可能ならば電気・ガス等の領収書等(フライパシーを配慮し、電気、ガス等の使用量と支払い料金のみ)、プロジェクター、スクリーン (ない場合は紙芝居形式で行います)	ひらつか環境ファンクラブ会員 中村 安良太
21	私たちの暮らしと地球温暖化(小中学校生編)	家庭や学校で無理せず、継続して出来る省エネ(節約)について一緒に考えましょう。お金の節約だけでなく 地球温暖化を軽減することにも役立ちます。 【講義のポイント】 1. 省エネ(節約)には、エネルギー(電気、ガス等)をどれくらい使っているかを知ることが大切です。 2. どれくらい使っているか判ったら、皆さんが省エネ(節約)を実践できるように質問形式で、進めます。		○	○	○				必要物品 ・可能ならば電気・ガス等の領収書等(フライパシーを配慮し、電気、ガス等の使用量と支払い料金のみ)、プロジェクター、スクリーン (ない場合は紙芝居形式で行います)	ひらつか環境ファンクラブ会員 中村 安良太

※講座メニューに掲載していない内容については、御相談ください。